



中央6区 林 直也さん宅圃場

## 秋の豊穰を願い水稻播種作業本格化

- |               |    |                      |    |
|---------------|----|----------------------|----|
| ○組合のあゆみ       | 2  | ○総務課からのお知らせ          | 12 |
| ○第79回通常総会開催   | 3  | ○施設園芸課からのお知らせ        | 13 |
| ○足あと          | 7  | ○JAグループからのお知らせ       | 14 |
| ○農業振興係からのお知らせ | 8  | ○みんなの広場              | 15 |
| ○資材課からのお知らせ   | 10 | ○JATOHMA information | 16 |



## 組合のあゆみ

1	第53回理事会	21	水天宮祭及び通水式 (当麻ダム管理事務所 組合長)
3	集荷場神棚開き並びに作業安全祈願祭 (集荷場スーパーハウス 常勤)		上川生産連理事会 (旭川市 組合長)
	第79回通常総会(大ホール)	24	上川地区農協米対策委員会 (//) 上川地区農協畑作青果対策委員会 (//)
6	第1回理事会 第1回監事会		当麻町米麦改良協会定期総会 (大会議室 組合長・専務・参事)
	監査代替的調査 期末 (8日迄)	27	当麻町農業機械銀行役員会 (大会議室 組合長・専務・代監・参事) 当麻町地域農業再生協議会総会 (大ホール 組合長・専務・参事)
10	第2回理事会 第2回監事会		
16	第1回上川地区農協組合長会議 (JA上川ビル 専務)		

## 理事会報告

理事会が開催され次の事項が審議されました。

## [第53回理事会]

令和8年4月1日

- 議案第1号 第79回通常総会について
- 議案第2号 役員に対する融資について《事前承認》
- 議案第3号 貸付金利率の最高限度額について
- 議案第4号 組合員の異動について

## [第1回理事会]

令和8年4月6日

- 議案第1号 代表理事選任並びに組合長の選任について
- 議案第2号 専務理事の選任について
- 議案第3号 職務代理順位の決定について
- 議案第4号 参事の選任について
- 議案第5号 信用担当理事の選任について
- 議案第6号 審査担当理事の決定について
- 議案第7号 使用人兼務役員の決定について
- 議案第8号 常勤監事、代表監事の選任について
- 議案第9号 農業委員の選任について
- 議案第10号 新理事に対するクミカン貸越限度額及び供給限度額の設定について



## [第2回理事会]

令和8年4月10日

- 議案第1号 行政庁業務報告書について
- 議案第2号 令和8年度理事の報酬について
- 議案第3号 役員退職慰労金の支給について
- 議案第4号 給与規程の一部改正について
- 議案第5号 公用印管理規程の一部改正について
- 議案第6号 マネー・ローンドリング等への対応に関する規程の一部改正について
- 議案第7号 コンプライアンスプログラムの策定について
- 議案第8号 災害対策計画 (BCP等) の一部改正について
- 議案第9号 特定組合員の班割について
- 議案第10号 役員賠償責任保険の加入について

総会の冒頭、先人の功績を偲び黙祷を捧げた後、坂下専務より開会宣言が行われ、出席者全員で「JA綱領」を朗唱、福井代表理事組合長の挨拶の後、本総会へご出席賜りました。ご来賓の方々を紹介。町内関係機関を代表して村椿町長、各連合会を代表してホクレン旭川支所 久保田支所長よりご祝辞をいただき、議長には宇園別2区 藤中敏彦氏と宇園別3区 齋田浩一氏が選出されました。

議長団より出席状況について正組合員数678名中、本人出席35名、委任出席5名、書面議決書提出による出席562名、出席者合計602名と総会成立が報告され、議事に入り、議案第1号「令和7年度事業報告、貸借対照表、損益計算書、余剰金処分案、及び注記表の承認について」



## 第79回通常総会開催 全議案承認される!!

4月6日(月)、当麻農業協同組合第79回通常総会を農協3階大ホールにて開催し、令和7年度事業報告並びに決算報告を始めとする全9議案が原案通り承認されました。

「他8議案が上程され、全議案が提案通り承認されました。閉会にあたり福井組合長より「本日の総会にて、ご承認を賜りました提案内容や貴重なご意見に対しましては、新役員体制のもと、いち早く情報を集め、組合員皆様に情報提供をして、先駆けた取り組みになるように努力と研鑽を重ねてまいりますので、組合員皆様には農協事業に対するご理解、そして関係機関の皆様には多くのご指導を賜りたくお願いを申し上げます。」

4月に入り、農作業も一段と忙しくなっておりますので、農作業の事故・ケガには十分ご注意ください、豊稔の秋を迎えられますことをご祈念申し上げます。」と挨拶し、総会が終了いたしました。

### 代表理事組合長挨拶

第79回通常総会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。

組合員の皆様におかれましては、春作業でお忙しい中にもかかわらず、多数のご出席を賜り、日頃より多くのJA事業運営に對しましては、多大なるご理解とご協力をいただいております事、心より感謝申し上げます。

また、本日は、公私ともにご多忙の中、村椿町長様をはじめ、各連合会ならびに関係機関の皆様にもご臨席を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、近年の農業経営を取り巻く環境は、不安定な国際情勢や円安の影響を受けた生産資材価格、燃料費の高騰が続き、更には、異常気象や担い手不足など、さまざまな課題に直面しております。一方で、農産物



開会の挨拶をする福井組合長

価格は堅調に推移しており、これまでの複合経営の取り組みが所得の向上と経営の安定に結びついているものと認識しております。

昨年の農産物の栽培環境を振り返りますと、春先の低温と日照不足の影響により、圃場準備や苗の初期生育に不安が生じたほか、夏場には長期間の真夏日が続くなど、栽培管理には大変ご苦労の多い一年であったものと思えます。結果的に、水稻の作況単収指数は、北海道で98、上川管内で96と示され、平年より少ない収穫量であったものと捉えております。しかしながら、昨年から続く米不足により、主食用米の在庫減少を背景に集荷競争が激化し、概算金は大幅な上昇となりましたが、日々変わらぬ取引先との年間を通じた安定供給を第一に白米販売の強みを活かした結果、令和6年産米の追加払いにつきましては、過去最高となる単価でお支払いをすることができました。

園芸作物につきましては、一部品目では価格低迷の影響を受けた時期もありましたが、年間を通し安定した価格で販売することができ、青果物、花き類を合わせた園芸品目全体の販売金額は15億8千万円となりました。

全体を通して堅調に推移し、水稻・園芸・畑作に畜産を加えた農畜産物



町内関係機関を代表して挨拶する村椿町長

の販売金額は87億9千万円、前年比135%となり、継続して推進してまいりました。水稲・園芸・畑作による複合経営の取り組みが、所得の確保と再生産可能な農業経営につながったものと感じております。

次に、金融部門については、日頃より組合員の皆様はもとより、関係諸団体、多くのお客様にご利用いただき、更には、農産物販売額が高値で推移したこともあり、貯金保有高は200億円を超える実績となりました。

また、融資につきましては、大型農機具の購入が進み、前年比122.8%、36億7千万円の実績となっております。

次に共済事業におきましては、皆様の安心した生活と営農活動の力添えとなるよう、さまざまナリスクに備え、将来に備えたご提案を行いな

から推進活動を行った結果、保障保有高は305億円、共済金支払額は満期を除き3億2千3百万円の実績となっております。

財務状況につきましては、安定した事業運営に向け、内部留保および自己資本の充実に努めてまいりました。その結果、未処分剰余金1億1千6百95万円を計上し、出資配当1千7百3万円とし、固定比率が278.77%、自己資本比率30%を確保することができました。これもひとえに、組合員皆様のご理解とご協力によるものであり、健全な経営基盤を維持することができましたことに、心より感謝申し上げます。

令和8年度の計画については、現在、中東情勢などの影響により原油価格の高騰が続いており、今後の農業経営に与える影響は大きなものがあると捉えております。本年度の事業運営におきましても、農業所得向上に向け、引き続き複合経営の推進による経営基盤の強化に取り組んでまいります。

営農部門の水稲につきましては、近年、一戸当たりの作付面積が拡大されているため、直播栽培の推進や共同利用施設の活用により、省力化と生産コストの低減を図ってまいります。

更に、効率的な農業経営に向けた支援を進めるために、農業センター



ホクレン旭川支所 久保田支所長

においては、令和9年度からの水田活用の直接支払交付金制度の見直しについて、いち早い情報収集を行い、適切な情報提供、その対応に努めてまいります。

園芸品目につきましては、生産組織と共に作付面積の維持・拡大に向けた取り組み、近年の生産現場における課題を踏まえ、土壌病害対策には隔離栽培への支援、労働力への対策については、雇用型農業への相談対応を行ってまいります。

また、第15次農業振興3ヶ年計画における支援事業は、本年度が最終年度となります。農業経営の安定と規模拡大に向け、積極的にご活用いただけますようお願い申し上げます。

購買部門では、国際情勢からなる原油の高騰、円安を要因とした各種資材価格の値上げが報道されており、早期取りまとめや共同購入のメリットを最大限に活かし安定供給

に努め、情報収集と適期、適切な発信に努めてまいります。

最後に、金融部門におきましては、JAバンク、JA共済を柱とし、ご利用される皆様から信頼され、選ばれる金融機関となるよう、利便性の向上と相談機能の充実に努めてまいります。

本年は、「第15次地域農業振興3ヶ年計画、農協経営3ヶ年基本計画」の最終年となります。令和9年より始まる新たな3ヶ年計画策定に向け、過去3ヶ年を検証し、時代背景を考慮した新たな「第16次地域農業振興3ヶ年計画、農協経営3ヶ年基本計画」を策定してまいります。策定にあたりましては、生産組織の皆様と協議・検討し、進めてまいりたいと思っております。

現在、大きな課題として、カンントリーエレベーターが建設から30年が経過しております。稼働時には大きなトラブルもなく取り進める事ができておりますが、施設全体には老朽化がみられます。また、30年前と比較すると、1戸当たりの経営面積は増加し、生産にかかるコスト構造も大きく変化しております。カントリ利用協議会には、当麻町の米生産を維持、拡大していくためにも増設などについて、ご検討をいただいております。結論が出た際は、次回の3ヶ年計画の策定時にご提案し、ご説明



議長に藤中 敏彦氏 (左)、齋田 浩二氏 (右)

をさせていただきます。

今後も、生産組織ならびに組合員の皆様と「次世代へつなぐ魅力ある当麻農業の実現」に向けて事業展開を図ってまいります。

最後になりますが、役員一丸となり農協事業と地域農業の発展に尽力してまいり所存でございます。組合員皆様には、引き続き農協事業へのご理解と各事業へのご協力を賜りますようお願いを申し上げますと、町行政をはじめ、各連合会ならびに関係機関の皆様には、今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます、開会のご挨拶いたします。



組合員皆様のお陰をもちまして、第79回通常総会が盛会のもとなり終えることができました。総会にていただきました農協運営にかかわるご質問、本年度から新たに設置されます会計監査人についてのご意見、食糧自給率を高めるためにも日本の水田で米をつくる、買って食べる重要性の発信など、大変貴重なご意見、ご要望をいただき誠にありがとうございます。

今後の農業振興、事業運営に活かすよう努力してまいりますので、今後とも農協事業に対し、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



農協役員の任期満了に伴う改選にあたり理事1名、監事2名が退任されました



豊田 孝行  
(4期 12年在任)



林 唯晴  
(4期 12年在任)



内海 敬裕  
(4期 12年在任)

JA事業のためご尽力いただき、ありがとうございました。

## JA当麻役員新執行体制スタート

第79回通常総会において任期満了に伴い理事8名、監事3名が選任されました。総会終了後に開催された、第1回理事会、監事会において新執行体制が決定され、福井 幸司氏が代表理事組合長に再任されました。

### 就任のご挨拶

この度4月6日に開催されました、第79回通常総会におきまして役員として選任され、第1回理事会において代表理事組合長として再任いたしました。改めまして身の引き締まる思いと責任の重さを感じているところでございます。

農業を取り巻く情勢は、猛暑や豪雨などの異常気象が常態化するとともに、不安定な国際情勢や円安を背景に、燃油・肥料をはじめとする生産資材価格の高止まりが続いております。農業政策においても令和9年より水田活用の直接支払交付金制度の見直しが予定されており、大きな転換期を迎えておりますが、情報収集と迅速な情報発信に努めながら、組合員所得の向上にむけ、引き続き複合経営の推進と経営基盤の強化に努めてまいります。

新役員体制のもと役職員が一丸となって当麻農業の更なる発展に尽力し、組合員皆様との対話を重視した生産組織との活発な交流の実践、第16次3ヶ年計画策定に向けた農業振興に努めてまいりますので、組合員皆様方をはじめ、町行政、関係機関の皆様から、より一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。



代表理事組合長  
福井 幸司



専務理事  
坂下 一登



理事  
佐藤 孝



理事  
紺屋 友良



理事  
石田 信也



理事  
福田 はるみ



理事兼務参事(学経)  
田中 景子



信用担当理事兼務金融部長(学経)  
住田 昌之



代表監事・常勤監事  
鍛冶 隆



監事  
山村 伸二



監事  
土井 清司

3月26日

## 水稻種子の温湯消毒作業 始まる

JA 温湯消毒施設では、今年度の水稻種子供給に向け 3月 26 日より種籾の温湯消毒作業を開始しました。品種ごとにネットで色分けされた種籾を 60℃の温水で 10 分間温湯消毒したあと、冷却・脱水し、組合員の皆様への引渡し作業が行われました。今年は 4 月下旬までに約 69 トンの処理が行われました。



4月3日

## 集荷場神棚開き並びに作業安全祈願祭

午前 10 時より集荷場スーパーハウス神棚前において、今年のお菜・花き集出荷と選果作業の安全を祈願して集荷場神棚開き並びに作業安全祈願祭が行われ、町・JA 関係役職員 20 名が今年のお産物への思いを込めて玉串を捧げました。

終了後、鎌田禰宜より「この集出荷施設を今年 1 年間利用される方、関係する皆様、そしてこの施設より 出荷される農産物が消費者のもとへ届き、皆様が笑顔となれるよう、心からお祈り申し上げます。」と挨拶されました。

きゅうりは 5 月、ミニトマト・でんすけすいか・輪菊は 6 月からの選果機稼働に向け、メンテナンス作業や受入体制の準備が進められております。



## 最良の出来秋に向け 水稻播種作業始まる

4月上旬から水稻の播種作業が始まり、4月中旬には町内各戸で作業のピークを迎え、今年も豊穡の秋を願い、米作りがスタートしました。

育苗ポット・マットに温湯消毒された種籾をまき、土入れ、育苗ハウスに並べる作業を行い、播種作業後は健苗育苗に向けてハウス管理が行われております。



宇園別 3 区 國枝 拓実さん宅圃場



緑郷 3 区 川上 裕一さん宅圃場

## 各生産組織 総会・役員会

### ○当麻町米麦改良協会総会

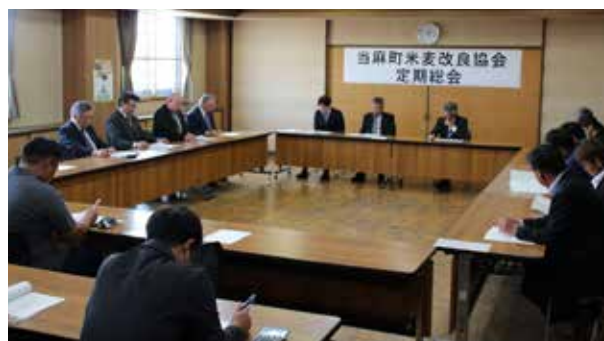
と き：4月27日

ところ：農協3階 大会議室

議 案：全2議案

第1号議案 令和7年度事業報告及び収支決算並びに監査報告について

第2号議案 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について



### ○当麻町農業機械銀行役員会

と き：4月27日

ところ：農協3階 大会議室

議 案：全3議案

第1号議案 規約の改正について

第2号議案 令和7年度実績報告について

第3号議案 令和8年度作業料金及び機械貸出料金の設定について



## 令和7年度 経営所得安定対策等推進事業収支決算報告

### [収入の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
補 助 金	経営所得安定対策等推進事業補助金	2,734,000	2,734,000	0	
合 計		2,734,000	2,734,000	0	

### [支出の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	決 算 額	差 引	備 考
謝 金	委員謝金	302,000	90,000	▲212,000	
旅 費	国・道の主催する説明会等旅費	31,000	0	▲31,000	
事 務 費 等 経 費	事務用品・現地確認等車両燃料代	187,000	430,000	243,000	
委 託 費	人件費・通信運搬費・消耗品費等	2,214,000	2,214,000	0	JA当麻
合 計		2,734,000	2,734,000	0	

## 令和8年度 経営所得安定対策等推進事業収支予算

### [収入の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	備 考
補 助 金	経営所得安定対策等推進事業補助金	2,624,000	
合 計		2,624,000	

### [支出の部]

単位:円

科 目	内 訳	予 算 額	備 考
謝 金	委員謝金等	302,000	
旅 費	国・道の主催する説明会等旅費	31,000	
事 務 費 等 経 費	事務用品・現地確認等車両燃料代	136,000	
委 託 費	人件費・通信運搬費・消耗品費等	2,155,000	JA当麻
合 計		2,624,000	

# 当麻町米麦改良協会令和7年度決算及び令和8年度予算について

## 令和7年度 米麦改良協会決算

### 収入の部

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
生産者負担金	1,028,250	1,037,866	9,616	米2,306ha×45円/10a
団体負担金	1,685,000	1,685,000	0	町750千円 農協850千円 野口85千円
諸 収 入	11	1,216	1,205	貯金利息
繰 越 金	108,039	108,039	0	
合 計	2,821,300	2,832,121	10,821	

### 支出の部

単位:円

科 目	予算額	決算額	増 減	摘 要
負 担 金	760,000	885,424	125,424	
生産対策費	600,000	600,000	0	
消流対策費	835,300	593,774	△241,526	
会 議 費	26,000	22,000	△4,000	
防除推進費	600,000	624,015	24,015	
合 計	2,821,300	2,725,213	△96,087	

(収入) (支出) (繰越金)  
 2,832,121 - 2,725,213 = 106,908

## 令和8年度 米麦改良協会予算

### 収入の部

単位:円

科 目	前年度予算	今年度予算	増 減	摘 要
生産者負担金	1,028,250	1,069,200	40,950	米2,376ha×45円/10a
団体負担金	1,685,000	1,685,000	0	町750千円 農協850千円 野口85千円
諸 収 入	11	12	1	貯金利息等
繰 越 金	108,039	106,908	△1,131	前年度繰越
合 計	2,821,300	2,861,120	39,820	

### 支出の部

単位:円

科 目	前年度予算	今年度予算	増 減	摘 要
負 担 金	760,000	900,000	140,000	
生産対策費	600,000	600,000	0	
消流対策費	835,300	735,120	△100,180	
会 議 費	26,000	26,000	0	
防除推進費	600,000	600,000	0	
合 計	2,821,300	2,861,120	39,820	

※生産者負担金  
 主食用水稻作付面積当たり 10a当たり 45円  
 8月31日付けでクミカン又は普通貯金より振替させて戴きます。

# 令和8年度当麻町農業機械銀行の作業料金・貸出料金

## 作業料金

税込(円)

作業料金名	使用機械名	単位	作業料金	備 考
耕 起	プラウ、ロータリー	10a当り	3,080	
砕 土 整 地	砕土ローター(1回)	10a当り	3,190	
//	砕土ローター(2回)	10a当り	6,380	
麦、豆類播種	プランター、グレンドリル	10a当り	2,860	
心 土 破 砕	サブソイラー	10a当り	2,200	
穿 孔 暗 渠	カットドレーン	10a当り	2,200	※今年度施行に限る
水田溝切作業		10a当り	990	
融 雪 剤 散 布		10a当り	990	
除 草 剤 ・ 防 除	ブームスプレーヤー・ピークル	10a当り	1,540	
豆 カ ル チ		10a当り	1,540	
畦 塗		1m当り	110	※別途、作業部品代かかる場合あり
子実とうもろこし	刈取料金	10a当り	11,770	※令和8年産に限る
	乾燥調製料金	1俵当り	1,760	

※ 上記の料金は標準料金とする。但し一筆20a以上の条件の良い場所とし、悪い場合は、委託者と協議の上、決める。(最高50%増し)

※ 上記作業に伴い、自走不可能な場合、別途搬送料がかかります。

## 貸出料金

税込(円)

機 械 名	型 式	貸出料金		
		時間当り	半日当り	一日当り
トラクター+ロータリー		6,160		
トラクター+プラウ		6,160		
トラクター+プランター		6,160		
プ ラ ン タ ー	豆用、麦用		5,170	10,230
サ ブ ソ イ ラ ー	1本爪		1,100	2,090
ロータリー砕土ローター			10,230	20,460
ストローチョッパー	FA160T		3,850	7,700
プ ラ ウ	OR012-14×3		6,380	12,760
スレッシャー(大)	YC-D型		8,910	17,820
スレッシャー(小)	飯田、三由式		6,380	12,760
堆肥運搬ダンプ			5,170	10,230
溝 堀 機		2,640	5,170	10,230
大型搬送トラック	日野11t 旭11t2185		5,170	10,230
バックホー(参考価格)	0.2BH(ゴムキャタ)別途2,200円の基本管理費			12,500
	0.25BH(ゴムキャタ)別途3,300円の基本管理費			14,500
豆 カ ル チ		10a当り165円	但し50a以内は660円	

(注・貸出料金算定基準)

半 日 料 金：作業時間に関係なく、午前中に借受け午前中に返還したもの、又は、午後借受け午後返還したものをいう。

1 日 料 金：作業時間に関係なく、借受けから返還までの間が午前と午後とまたがる場合をいう。尚、2日以上に亘る場合は、各々半日又は1日料金を加算するものとする。

**基本管理費：作業時間、日数に関係なく、リース1回当りに発生する料金**

※雨天の場合で作業出来ない時は、この限りでない。

※燃料については、満タンにして返還する。

※上記の作業料金、貸出料金を消費税(10%)課税済みです。



日頃より当組合の購買事業について格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
資材課より、水稻除草剤散布についてお知らせいたします。

散布受付時の注意点としまして、最新の「令和8年度耕地図」にて圃場番号のご確認をお願いいたします。

## ○ラジコンボートによる水稻除草剤散布受付について



随時ラジコンボートによる水稻除草剤散布を受付けております。散布料金につきましては10a当たり400円（税別）です。

左記のおすすめ水稻除草剤を参考に、お困りの雑草についてご相談を賜りますのでよろしくお願いたします。

## ○水稻残草対策におけるドローンの利用について

水稻の残草対策としてドローンでの中後期除草剤散布を行います。

ドローンは、圃場に機械を入れることがないので、圃場や稲を痛める心配がありません。

圃場の発生雑草によって有効な薬剤を選定します。

散布料金につきましては、1kg/10a散布で1,100円（税別）です。

（※薬剤の反当散布量に応じて単価が変動します。）

◎昨年よりドローン散布につきましては委託散布を行っております。ドローン散布の申し込みは散布前日の午前中までにお申し込みをお願いいたします。

散布当日の申し込みは対応できませんので、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。



### 散布薬剤（例）

- ・ クリンチャー1キロ粒剤（ノビエ4～5葉期まで）
- ・ ヒエクリーン1キロ粒剤（ノビエ4葉期まで）
- ・ バサグラン粒剤（ホタルイ、オモダカ、シズイ）
- ・ ヒエクリーンバサグラン粒剤（ノビエ、ホタルイ、オモダカ、シズイ）
- ・ ウィードコア1キロ粒剤（ミズアオイ、オモダカ）
- ・ レブラスギア1キロ粒剤（ホタルイ、シズイ）
- ・ クリンチャー EW（ノビエ4.5葉期まで）等々

上記に関するお問い合わせは、

**資材課 TEL84-2600**

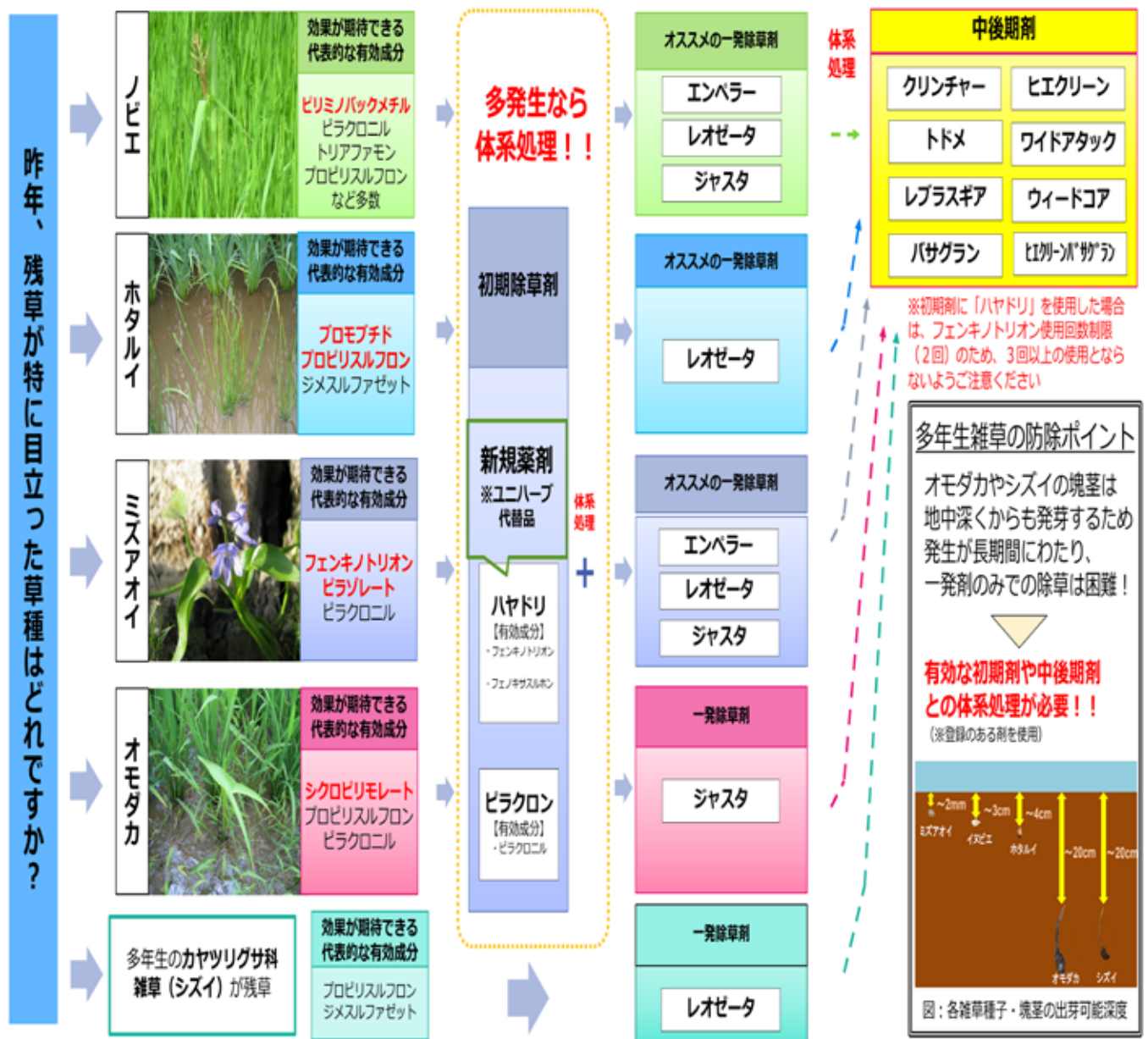
までお願いいたします。

資材課からのお知らせ

# 令和8農薬年度 当麻農協 おすすめの水稲除草剤

フロアブル			豆つぶ	
<b>レオゼータ</b> 【有効成分】 ・フェンキトリオン ・プロピリスルフロン ・プロモブチド	<b>エンペラー</b> 【有効成分】 ・フェンキトリオン ・ピリミノバックメチル ・ピラクロニル	<b>ジャスタ</b> 【有効成分】 ・シクロピリモレート ・トリアファモン ・ピラゾレート	<b>エンペラー</b> 【有効成分】 ・フェンキトリオン ・ピリミノバックメチル ・ピラクロニル	<b>イッセン</b> 【有効成分】 ・ピリミスルファン ・フェントラザミド ・プロモブチド

## 除草剤 選択早見表



## 【組合員の皆さまへお知らせ】 ～組合員資格の確認について～

平素より当組合の事業におきましてご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。さて、当組合では定款の定めにより、組合員の資格変更があった時は、JAに届けていただくことになっております。つきましては組合員資格区分、住所、氏名等に変更がありましたら、お手数ではございますが当組合まで手続きをお願い致します。

なお、当組合の地区内とは、当麻町の区域となっており、組合員資格は次の通りとなっております。

### 正組合員資格

- (1) 50アール以上の土地を耕作する農民で、その耕作する土地又は住所がこの組合の地区内にある者。
- (2) 1年のうち90日以上農業に従事する農民で、その住所がこの組合の地区内にある者。
- (3) 農業を営む法人(その常時使用する従業員の数が300人を超え、かつ、その資本の額又は出資の総額が3億円を超える法人を除く。)であって、その事務所又はその経営に係る土地が組合の地区内にある者。

### 准組合員資格

- (1) この組合の地区内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用することが適当であると認められる者。
- (2) 勤務地が当組合の地区内にあり、資金の借入、貯金・定期積金、生産資材・生活物資の購入、共済加入のいずれかを1年以上継続利用している者。
- (3) 住所が当組合の地区外にあり、生産資材・生活物資の購入、生産する物資の運搬・加工・保管・販売、特定農地貸付のいずれかを1年以上継続利用している者。
- (4) この組合の地区の全部又は一部を地区とする農業協同組合。

加入内容に変更があった組合員の方は、大変お手数ですが、ご本人確認ができる書類（運転免許証、健康保険証等）及び印鑑をお持ちになり、総務課までお越し下さい。

※資格要件等の詳細、並びにご不明な点については、**総務課TEL84-2121**へお問い合わせ下さい。

施設園芸課からのお知らせ

今年から苗の販売は、直売所で販売することになりました!

# 令和8年 苗の販売

元気な苗が勢揃い!

場所：JA当麻直売所



道の駅とうま隣り



トマト



キュウリ



花苗



スイカ

他多数

週末限定!

販売期間 5月

9日(土)・10日(日)

16日(土)・17日(日)

23日(土)・24日(日)

30日(土)・31日(日)

(各日9:00~15:00)

※家庭菜園用苗の  
販売となります

JA当麻

## その時、あなたは

## 食の未来も選んでいます。



日々のお買い物や食事は子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。いざという時に食料に困らないためにはどうすればいいのでしょうか。それには…

JAグループサポーター 林 修



私たちの国で

消費する食べものは、



できるだけこの国で生産する

国消費国産を進めていくことが大事です。そのために私たちが普段からできることは、「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

## 将来にわたり食料を生産していくための

## 取り組みが進んでいます。

### 生産資材の高騰が生産者を直撃

農業に必要な肥料や家畜のエサ、燃料の価格が高止まりしています。これらのコストが農畜産物の価格に反映されない状況が続けば、農業が続けられず、消費者の皆さんに安定して食料を届けることができなくなってしまいます。



### 農業と食の安心を、未来へ

生産から消費に至るまで、どこかに過度な負担が生じることなく、再生産可能な農畜産物の価格を実現することは、私たちが安全・安心な国産農畜産物を食べ続けられることにもつながります。コストを考慮した適正な価格の形成は、農業と食の安心を、未来につなげていく取り組みといえるでしょう。

### コストを考慮した価格で農畜産物が販売されると・・・



### 持続可能な農業と食の実現に向けた環境づくり

消費者の理解のもと、生産から消費までの各段階の関係者が協調し、持続可能な食料システムの実現を目指す法律が、令和7年6月に、国会で成立しました。令和8年4月に全面施行されました。



耕そう、大地と地域のみらい。 JAグループ



食卓を彩る  
旬のレシピ

赤堀料理学園校長 赤堀博美



東京都文京区小石川生まれ。管理栄養士、日本女子大学大学院食物栄養学専攻修了、日本女子大学非常勤講師、十文字学園女子大学非常勤講師、日本フードコーディネーター協会専任講師。

材料 3種類・各2個分

米	150g
だし(昆布だし)	180ml
A	
酢	25ml
砂糖	3g
塩	1g
白ごま	大さじ1
油揚げ	6枚
だし(かつおだし)	200ml
砂糖	50g
しょうゆ	大さじ2
左・2色そぼろいなり	
鶏ひき肉	50g
B	
砂糖	小さじ1/2
しょうゆ	小さじ1
酒	小さじ1
みりん	小さじ1
しょうが汁	少々
ニンジン(薄切り)	2枚
卵	1個

砂糖	大さじ1/2
塩	少々
中央・梅しらすいなり	
しらす	大さじ2
梅干し	1個
大葉	1枚
右・エビアボカドいなり	
ゆでエビ	1尾
アボカド(薄切り)	2枚
マヨネーズ	少々



とっておきレシピ  
飾りいなり寿司

作り方

- ①すし飯を作る。米を研ぎ、昆布だして炊く。炊き上がったら混ぜ合わせたAをかけ、切るように混ぜる。ここに白ごまを混ぜ、6等分にする。
- ②油揚げは半分に切って袋状にし、熱湯をかけて油抜きをする。鍋にかつおだし、砂糖、しょうゆを煮立て、ここに油揚げを入れ落としぶたをして、弱火で汁気がなくなるまで煮る。
- ③油揚げの切り込み部分を少し内側に入れて、すし飯を詰める。
- ④2色そぼろいなりを作る。鶏ひき肉とBを混ぜて鍋に入れ、菜箸を4、5本使って混ぜながら弱火にかけ、鶏そぼろを作る。別の鍋に割りほぐした卵とCを入れ、菜箸を4、5本使って混ぜながら卵そぼろを作る。ニンジンは花型で抜き、ゆでる。③の上に鶏そぼろと卵そぼろ、ニンジンのをせる。
- ⑤梅しらすいなりはしらすと刻んだ梅干し、千切りにした大葉を飾る。エビアボカドいなりは半分に切ったゆでエビとアボカドを飾り、マヨネーズを付ける。

タテのカギ

- ① 女性同士のぎょうだい
- ④ トシューズをはいて踊ります
- ⑦ 風呂場でお湯をためるところ
- ⑨ 太古から人間に飼われている動物
- ⑩ 表の反対側
- ⑪ 端午の節句に——餅を食べた
- ⑬ 日本三大祭りのひとつ、——祭。東京で5月におこなわれます
- ⑮ ——ベース、アット——
- ⑯ 釣り人がじっと見るもの
- ⑰ 川を渡るためにかけます
- ⑱ そろそろ行かないと! タイム——だよ
- ⑳ Sが小ならMは
- ㉑ 5月4日は——の日。国民の休日です

ヨコのカギ

- ① 端午の節句に風呂の湯へ入れます
- ② 変わると寝つけない人もいます
- ③ 岩の多い海岸のこと
- ⑤ 現在の元号です
- ⑥ アルファベットの14番目
- ⑧ 安、実、宝に共通の部首
- ⑫ 漢字では羊歯などと書く植物
- ⑬ 車のこと。——ナビ
- ⑭ つくね、ハツ、砂肝といえは
- ⑮ キャッチャーともいいます
- ⑯ ゴルフクラブの種類のひとつ
- ⑰ 童謡「ぶんぶんぶん」で飛ぶもの
- ⑱ ウサギのものは長め

4月号の答えは...

A	B	C	D	E
ハ	ナ	フ	ブ	キ

ア	ブ	ラ	ナ	エ
サイ	ク	セ	リ	ク
リ	ク	セ	リ	ク
カ	イ	キ	ヨ	ウ
キ	ミ	シ	ミ	レ
ハ	ナ	ミ	キ	ブ
ツ	リ	ヤ	リ	ナ

頭の体操

クロスワードパズル

二重マスの文字を、A~Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	7	10		17	20
		E			
2			15		D
3			13		
	8	11	B	18	
4		12		19	21
5	9			16	
A					
6			14	C	

# JA TOHMA Information

## ホクレン新入職員が農協実習を行いました

4月20日から5月1日まで2週間、ホクレン農業協同組合連合会の新採用職員2名が農協実習を行いました。

ホクレンでは、系統組織として農協の現場や組合員の生産現場を幅広く経験し理解することを目的に農協実習を実施しており、共同育苗ハウスでの管理や組合員宅での農家実習などを経験しました。この経験を実務で生かし、ホクレン職員として活躍されることを願っております。



## 令和8年度 JA当麻 野菜集荷場 受入カレンダー

### 5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24 31	25	26	27	28	29	30

### 6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

の印は受け入れ休みとなりますので、ご協力をお願い致します。

JA当麻 No.666

発行日 令和8年5月

発行 当麻農業協同組合

編集 管理部総務課

住所 上川郡当麻町4条  
東3丁目4番63号

電話 0166-84-2121

JA当麻ホームページ

URL <https://www.ja-tohma.com>



QRコード

## 編集後記

◆スペインのサグラダ・ファミリアが、ガウディ没後百年の今年、ついに主要な塔の完成を迎えるそうです。百四十年以上も「未完成」と言われていたものが形になるニュースを聞き、改めてその歳月の重みに驚かされます。効率やスピードが優先される今の時代に、一石ずつ、自然をお手本に時間をかけて積み上げる。そんな途方もないこだわりが、世界中の人を惹きつける美しさを生むのかもしれない。スマホの画面から少し目を離して、この季節ならではの「自然の造形美」発見を探してみよう。そんなゆとりを大切にしたい五月です。

◆いよいよ豊穣の秋へ向けて、田植えが始まります。農繁期を迎え、何かと気持ちなどが急ぐ時期ではありますが、怪我や事故などが無いように十分注意して作業に励んでいただければと思います。

(谷口)